

第33回年次大会 予定候補者1区3区4区推薦決定 比例区「立憲民主党」を原則。

連合福島は、第33回年次大会で次期衆議院議員選挙に向け、連合方針を踏まえた基本方針を決定。そして、県選挙区では立憲民主党の予定候補者 1区「金子恵美^{かねこえみ}」氏（現職）、3区「玄葉光一郎^{げんばこういちろう}」氏（現職）、4区「小熊慎司^{おぐましんじ}」氏（現職）の推薦を決定した。比例区代表選挙は連合本部方針通り、原則「立憲民主党」を支援するとした。尚、空白区は引き続き四者協議会での候補者選考・擁立が整い次第、提案する。

また、取り組みを推進する「連合福島総合選挙対策本部」の設置と体制も承認され、地域・地区連合でも推進態勢を確立する。



1区 金子恵美衆議院議員



3区 玄葉光一郎衆議院議員



4区 小熊慎司衆議院議員

推薦にあたって予定候補者との政策協定交わす！

連合福島は推薦に際し、11月8日（日）13：30～ホテル福島グリーンパレスにおいて、連合福島政治センター立会いのもと各々の予定候補者と政策協定締結を行った。



今野会長と推薦予定候補者



挨拶する今野会長



立ち合いの政治センター委員

政策協定の内容

- 日本労働組合総連合会と立憲民主党で確認した『共有する「理念」について』の実現・達成にむけ双方で鋭意努力する。
- 日本労働組合総連合会福島県連合会と立候補予定者の連携を深め、必要に応じて協議を行い、相互理解と信頼関係の構築をはかる。
- 県民・住民を中心に据えた、東日本大震災からの復興創生を進め、希望と安心の県土づくりをめざす。